

ため池ハザードマップ

近年、局地的な大雨や大規模な地震の発生などによりため池の災害が発生しています。また、災害には至らなくても、非常に危険な状態になり、下流域の住民の方が避難を余儀なくされる事態が発生しています。

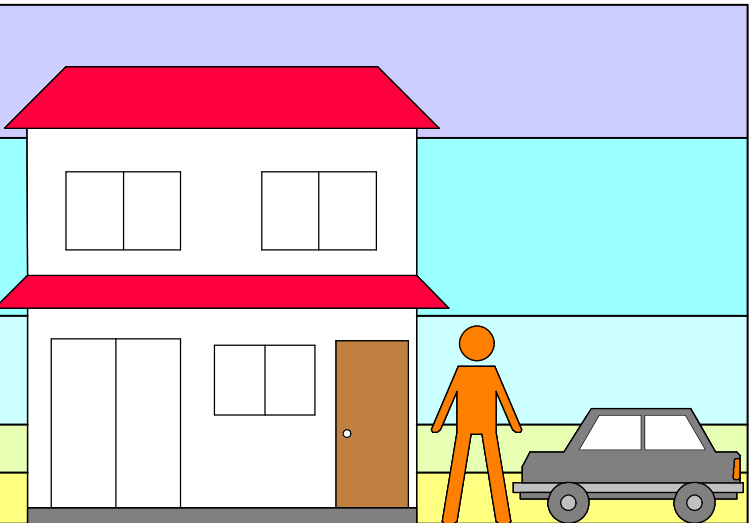
ため池ハザードマップは、大地震により堤体が決壊するといった最悪の事態を想定し、決壊による浸水被害の想定と避難対策等の情報をわかりやすく提供することを目的に作成したものです。

- 日頃から家族やご近所で災害への対応について話し合い、家から避難場所までの経路を実際に歩いて確認しておきましょう
- 浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主的避難を心がけましょう。
- みなさんが災害について関心をもち、いざというときに落ち着いて行動できるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておくことが大切です。



凡例

浸水深	浸水の目安	
5.0m以上	2階の軒下以上が浸水する程度	
5.0m未満	2階の軒下まで浸水する程度	
2.0m未満	1階の軒下まで浸水する程度	
1.0m未満	大人の腰までつかる程度	
0.5m未満	大人の膝までつかる程度	
5.0m以上	1.0～2.0m未満	0.01～0.5m未満
2.0～5.0m未満	0.5～1.0m未満	



がけ崩れの恐れのある箇所

	収容避難所	電話番号(0978)
1	四日市南小学校	33-3403
1	四日市南小学校（体育館）	-
2	西部中学校	32-0072
2	西部中学校（体育館・道場）	-

	自主避難所	
3	宇佐市勤労者総合福祉センター『さんさん館』	33-4771

緊急連絡先	電話番号(0978)
宇佐市役所	32-1111
宇佐警察署	32-2131
宇佐市消防本部	32-0119
宇佐土地改良区	32-0829
大分県北部振興局	32-1173

この基図は、宇佐市発行の2,500分の1都市計画基本図を使用し、複製したものである。

